|  |
| --- |
| Angel Beats ep01 [Parte 2] |
| 1- [ここは](linksPDF/link01.pdf) |
| 2- [きてる。](linksPDF/link01.pdf) |
| 3- [あんなだったのに](linksPDF/link01.pdf) |
| 4- [くっクソ！](linksPDF/link01.pdf) |
| 5- [よくかんないけど、こんなことにいちゃいらない。](linksPDF/link01.pdf) |
| 6- [なんだこいつ？](linksPDF/link01.pdf) |
| 7- [か、ゆりっぺをし　をったというは](linksPDF/link01.pdf) |
| 8- [お…おい　ってよ。](linksPDF/link01.pdf) |
| 9- [ちけて…](linksPDF/link01.pdf) |
| 10- [ぬか！](linksPDF/link01.pdf) |
| 11- [ああぁ…　それねなんだよ？](linksPDF/link01.pdf) |
| 12- [いぜ](linksPDF/link01.pdf) |
| 13- [ねないのおジョックなあ。](linksPDF/link01.pdf) |
| 14- [センスいいよ。](linksPDF/link01.pdf) |
| 15- |
| 16- [ねねね…](linksPDF/link01.pdf) |
| 17- [ゆりっぺをしたら、またうことになるぞ。](linksPDF/link01.pdf) |
| 18- [しかって！！](linksPDF/link01.pdf) |
| 19- にツッコミがツッコミじゃねえ |
| 20- っていうががこののジョックだよ？ |
| 21- ぬほどいのに、ねないなんて |
| 22- だ |
| 23- [ここはんだの] |
| 24- [何もしなければ消されるわよ] |
| 25- そうだ！消されればいいんだ！ |
| 26- そうすればこんな世界から、おさらば出来る、でも |
| 27- どうすりゃいいんだ！ |
| 28- [私はあなたの味方よ！] |
| 29- [私を信用しなさい！] |
| 30- どこかに信用出来そうなヤツはいねえのか。 |
| 31- そうだ！大人を探そう！ |
| 32- っていうか、大人はどこだよ？先生は？ |
| 33- 校長にでも聞いてみるか。 |
| 34- そうだなじゃ、これはどうだ？ |
| 35- 死ぬのはお前だ戦線？ |
| 36- あたしが殺されるみたいじゃない！ |
| 37- にゃあ勿論はあの女だ。 |
| 38- じゃ、こっち見なさいよ。 |
| 39- 死ぬのはお前だ戦線 |
| 40- ぬうやべー |
| 41- 確かにに俺が殺されそうだわ。 |
| 42- 他には何か案はないの。 |
| 43- コレかっこよくね。走馬灯先生。 |
| 44- それ死ぬ寸前じゃない！ |
| 45- じゃ、これってどうだ？ “消したい戦線” 。 |
| 46- 死ぬのを覚悟してるじゃない！ |
| 47- 絶体絶命戦線 |
| 48- 絶体絶命じゃない！ |
| 49- じゃ、無敵艦隊 |
| 50- 今度は戦線じゃなくなってる。 |
| 51- 玉砕戦隊 |
| 52- 殴るわよ！ |
| 53- ライト兄弟 |
| 54- おおぎりか！もう最後は戦線なのよ！ |
| 55- これはゆずれないわ！ |
| 56- 私たちはこの戦場の第一線にいるのよ |
| 57- もっと増しな案はないの |
| 58- ねえ…　その人もう起きてるんじゃない？ |
| 59- え…ああ気が付いた？ |
| 60- そうだ！コイツにも考えさせてあったのよ。 |
| 61- 時間はたっぷりあったわ。聞かせていただきましょうか。 |
| 62- なによ？ |
| 63- “死んでたまるか” 戦線に代わる新しい部隊名よ。 |
| 64- 勝手にやってろう戦線。 |
| 65- ほお　ゆりっぺに歯向かうとはいい度胸じゃないか。 |
| 66- 勝手にやってろうって言ってんだよ！ |
| 67- んだと？ |
| 68- なんだよ？お前ら俺を巻き込むなよ。 |
| 69- 俺はとっとと消えるんだ。 |
| 70- 消えたい今ここに存在しているのにですか。 |
| 71- ああそうだよ！ |
| 72- その説明はしたわ？ |
| 73- 抗いもせず消されることを望むと。 |
| 74- 抗いもせずミジンコになると。 |
| 75- ああ　はあ　ミジンコ？ |
| 76- 魂が人間だけに宿るもんとでも、思ってたのかよ。てめえ |
| 77- 浅はかなり |
| 78- つぎは藤壺かもしれん。 |
| 79- やどかり、かもしれん。 |
| 80- 船虫であるかもしれん。 |
| 81- はあ、そんなまさか。 |
| 82- なぜ浜辺に集住してるのかと　つっ込む余裕もなさそうな顔ですね。 |
| 83- ちなみに意味なんてありません。 |
| 84- おらとっととここから出ていけよ |
| 85- 天使のいいなりになって無事成仏するんだろう |
| 86- 藤壺になって人間に食われてもすんだら |
| 87- 幸せな来世じゃねえか。 |
| 88- 藤壺？ |
| 89- えい、藤壺って食べられるの |
| 90- 食用の物もあります。 |
| 91- 知らなかったぜ。 |
| 92- 浅はかなり。 |
| 93- まあ！まあ！みんな |
| 94- そんあ追い出すようなマネはしないであげなさい。 |
| 95- 可哀そうに |
| 96- このわがあぁ、ええと、今なんだっけ？ |
| 97- 藤壺戦線 |
| 98- そう！このわが藤壺… |
| 99- 元に戻す死んだ世界戦線！ |
| 100- いい蹴りだったぜ。 |
| 101- この戦線本部にいる間は安全なんだから。 |
| 102- 彼もそれを知って逃げ込ん出来たんでしょ。 |
| 103- いや知らないし |
| 104- 入ろうとした途端　吹っ飛ばれたし |
| 105- っていうか来世あったとして、人間じゃないかもしれないなんて冗談だろう。 |
| 106- 冗談ではない。 |
| 107- だって、そんなの確かなれないじゃないか。 |
| 108- 誰が見てきたのかよ |
| 109- そりゃ確かめられないわよ。でも仏教では人に生まれ変わると限らないと考えられてるわ？ |
| 110- そんな藤壺だなんて |
| 111- まあ宗教なんて人間の考えたものなんだけど、でもね |
| 112- よく聞きなさいここが大事よ |
| 113- アタシたちがかつて生きていた世界では人の死は無差別に |
| 114- 無作為に訪れるもにだった。 |
| 115- だから、抗いようもなかった、でもこの世界は違うのよ。 |
| 116- 天使にさえ抵抗すれば存在し続けられる、抗えるのよ。 |
| 117- でも待って、その先にあるのは何なんだ。 |
| 118- お前らは何をしたいんだ？ |
| 119- 私たちの目的は天使を消し去ること |
| 120- そして、この世界を手に入れる！ |
| 121- まだ来て間もないから混乱するのも無理ないわ |
| 122- 順応性を高めなさい、そしてあるがままを受け止めなさい。 |
| 123- そして、戦うのか天使と |
| 124- そうよ。共にね。 |
| 125- 早まるな！ゆりっ！ |
| 126- アホだ自分の仕掛けた罠にはまってやがれ。 |
| 127- おれもああなってのか。 |
| 128- ここに無事に入るには合言葉が必要なのよ。 |
| 129- 「対天使用の作戦本部」というわけ |
| 130- ここ以外に安全に話し合える場所などないわ。 |
| 131- すこしじかんをくれないか。 |
| 132- ここ以外でならどうぞ？ |
| 133- オーケーだ。 |
| 134- 合言葉は？ |
| 135- 「神も仏も天使もなし」 |
| 136- 私はゆり。この戦線リーダーよ。 |
| 137- で、彼は日向君。見た目どおりチャランポランだけど、やり時はたまにやるわ。 |
| 138- ってフォローになってないぜ！ |
| 139- 彼は松下くん。柔道五段だから。 |
| 140- 敬意を待ってみんなは松下五段と呼ぶわ。 |
| 141- よろしくな |
| 142- 彼は大山くん特徴がないのが特徴よ。 |
| 143- ようこそ戦線へ。 |
| 144- カムオン　レッツダンス　(*Come on, let’s dance*) |
| 145- いや！踊らねえけど |
| 146- この人なりの挨拶よ。みんなＴＫと呼んでるわ。 |
| 147- 本名は誰も知らない謎の男よ。 |
| 148- そんあヤツが仲間でいいんのか。 |
| 149- 眼鏡をいちいち持ち上げて知的に話すのは高松くん。 |
| 150- 本当は馬鹿よ。 |
| 151- よろしく |
| 152- 後彼が藤巻くん。 |
| 153- 藤巻だ坊主。 |
| 154- 坊主じゃない。 |
| 155- で、先飛んでいたのは野田くん。 |
| 156- 陰で浅いはかなりって言い続けてるのは椎名さん。 |
| 157- こっちに座ってるのは岩沢さん。 |
| 158- 誘導部隊のリーダー。 |
| 159- 後ここにいないだけど |
| 160- 戦線のメンバーはまだと校内で潜伏してるわ。 |
| 161- そういえば、あなたなまえは？ |
| 162- お…　音無 |
| 163- 下は？ |
| 164- 思い出せねえ |
| 165- 記憶がないパタンか。 |
| 166- 安心しろう、じきに戻るさ |
| 167- おい、制服は渡せなくていいのか。 |
| 168- あ　そうね |
| 169- 忘れてた。 |
| 170- そういえば何でオレは |
| 171- そのお前たちとは違うんだ？ |
| 172- あんたが違うんじゃないわ |
| 173- 私たちが違うのよ。 |
| 174- それは模範生の格好。これが私たちクラスSSSの格好ってわけ |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |